

エリマネ ニュース

第44号

深谷台小学校エリアの広報紙

発行日：H28年3月31日

発行者：深谷台

地域運営協議会

連絡先：深谷台小学校内

地域交流室

TEL：392-5735

<http://www.dransan.jp>

深谷台地域運営協議会とは

2007年にドリームハイツの活動が横浜市の「元気づくりモデル事業」に選ばれたのが始まりです。自治会とNPO、ボランティア団体、区役所が同じテーブルに着いて、一つの団体では解決できないことに取り組む場です。

2011年に深谷台地域運営協議会となって、深谷台小学校、アークプラザ戸塚自治会も加わり、学校と地域とのつながりがぐんと強くなりました。小学校内につくられた「地域交流室」で会議を開きます。

2月末の協議会では、次年度に取り組みたい事業について自由な意見が飛び交っていました。

エリマネってなに？



エリマネとは、エリアマネジメントの略です。日本語では地域運営と言います。かみ砕いて言うと「自治会や市民活動団体がネットワークを組むことによって、地域の問題を共有化し解決策を探るプロジェクト」です。



夢みんで並木団地の方々に説明



ふらっとステーション・ドリームでの昼食

外から注目される地域、見学も多数

二月二十六日には戸塚区区民活動センターから、二十七日には金沢区の並木団地の「これからの並木を創る会」の方が私達の地域を見学に来られました。

並木団地でも少子高齢化が進んできたので、高齢化では一歩先を行くドリームハイツの取り組みを見に来られたのです。既にあるものを使って活動拠点としている例として、第2、3集会所を。「つばみの広場」で障がい児の放課後支援の話が聞かれた後、夢みんでハイツの活動の歴史と協議会や福祉連絡会等ネットワークで出来たこと、そして現在進行形の取り組みを聞かれました。最後、ふらっとステーションでいつも評判のランチをされた後、ふらっとの紹介を聞き、ここでも自主的な住民による運営に関心が集まりました。



若い世代の声



今までとりあげてこなかった若い人達に、ハイツやその周辺について聞いてみました。

田村 啓さん 34歳

ハイツには生まれてからずっと住んでいるが、ここ6年間は親と離れて一人暮らしをしている。ハイツを出たいとは思わない。ごちゃごちゃした町中より静かなところが好きで職場もバイクで30分と近いし。

僕たちが中高生の頃は、ドリームランド、ボーリング、プールやスケート、カラオケなど地元で遊ぶところがあった。今のハイツは小さい子用の遊び場（公園など）は多く、外でDSゲームもしているけれど、元気に遊んでもいる。しかし中高生はどこで遊んでいるんだろう。今のハイツは中高生の遊ぶ所が何もないと思う。



今は帰って寝るだけの場所で、回覧板はパス、郵便受けを見ることも少ない。ベランダを通じて隣に逃げられない、建物が古い、建て替えはいつ？など関心はあるが、自治会や管理組合に関わる時間が少ない。

住んでいていやな事は、しいて言えば、雪の日の交通と市の放送が多く拡声器の音が大きいことくらいか。

山崎 碧さん 26歳

大学や仕事で4年ほどハイツを離れ、知らない土地で近所に挨拶に回った時、ちょっと怖かったけど、知り合えて、防犯にもつながると思った。



子どもの頃の思い出としては、いずみ会館のおもちゃ図書館や学童クラブでの木登りやがけ登りが楽しかった。

ハイツの防災訓練、バザー、お祭りなどに出たり、親の代わりに草取りに出たりした。家に配られた「ボランティアバンクえん」のチラシを見た時、若い人と高齢者が交流できるよい機会だと思った。まずは顔見知りになる機会がないと助け合えないと思う。

若者や住民に行事や活動に参加してもらうようにする一つのアイデアは階段会議で議題にして、家にもち帰って家族に伝えるようにすると広がるのでは。

現在は福祉の仕事をしていて楽しい。夢は沖縄の宮古島に家を建てること。

浜野謙太さん（通称ハマケン、ミュージシャン・俳優）34歳

深谷中の吹奏楽部でトロンボーンを担当し、高校から寄宿生活となり、大学で自宅通学後一人暮らしを始める。大学時代から、バンド活動でギャラが貰える様になった事もあり、そのままの流れでプロになった。志があった訳でもなく、楽しい事を求めての結果なので、就職活動もせず「逃げた」という思いが残っている。でも今こうして仕事が出来ている事を思うと、こういう顔やキャラクターを生み育ててくれた親に感謝している。又、そう思うと今、子どもが出来てみて未来の可能性はあるけれども、俺と全然違う事にはならないのでは？とゾッとしたりもする。

以前は団地生活を見て、生活のスタイルが画一化していて、活気がないと思っていた。片や町はガチャガチャして活気と刺激がある、早くここを出なきゃと思っていた。

しかし現在里帰りをして、夏祭りなどに参加してみると、子ども連れの里帰り参加者も多く、賑やかで活気があり、地域の頑張りに衝撃を受けた。やればできる！

ハイツには、楽しい事が好きな人が多く、考えるおじさんお婆さんがいる。人と人が関わると刺激を受け、寛容になる。そして多世代の垣根のないコミュニケーションが取れるようになると思う。バンド

仲間でも郊外に住む人が多くなった。仕事場への移動中に構想を練る時間が取れると言う人もいる。郊外に住むのも良いのかもしれない。

これからも魅力ある街づくりを、ハイツ頑張れ！
★影響を受けた言葉「なまけものになりなさい。」

水木しげる著『幸福論』より



夏祭りお手伝い

高校生2人に聞きました



この町の「いいな」と

思うところは？



みんな良い人。空気が好き



すぎのこ(幼稚園)が良かった。



おちつく、空気が澄んでる。



この町の「嫌だな」と

思うところは？



建物が増えてきた



たまり場がない。



いなかっぽい。



この町の事で思う事



スーパーとか家が増えてきた。



森が少なくなってきた。



たまり場がない。



私のターニングポイント

～それぞれのタイミング、きっかけはあの日から～

人にはそれぞれの分岐点がいくつもあります。心に響いて発端になった事と、今の暮らしぶりをお聞きしました。

根本 世紀子さん（74歳）

バスの中で出逢ったMさんから、ふらっとステーションの話をお聞きしました。ふらっとステーションが出来て2年位経って、軌道にのり始めた頃だったと思います。「金曜日にランチをもう一日増やしたいと思っているので手伝って」と。何気なく聞いていたのですが、食べる事が大好きなので、いつの間にか話に乗っていました。それを機にふらっとのメンバーに加わったのです。まったくの素人が、お客様に喜んでもらえる食事を作る事が出来るのか、不安でいっぱいでしたが毎日が楽しくて、あっという間に8年が過ぎました。

「おいしい」「どうやって作るの」と興味をもって下さる方の声に喜びを感じ、友人や仲間にも助けてもらいながら続けています。おかげさまでグータラな私の歯止めとなり、メリハリのある生活を送っています。



小宮 正夫さん（84歳）

私は定年後、夢みんの「囲碁」への参加募集の掲示を見て20年ぶりに囲碁を再開したのが人生のターニングポイントだと思っています。又最近、「健康麻雀」も一時利用させて頂き、脳トレとボケ防止に少しは効果が出ているのではないかと思います。それまでハイツの方々との接触が殆ど無かった私ですが、これらの趣味で多くの方と知り合いになり、和やかな雰囲気の中で生活を楽しんでおります。私も今年は84歳になりますが、これも夢みんの「囲碁」に参加したのがきっかけで、今後も囲碁を生涯の趣味として余生を楽しんでいきたいと考えております。



田口 二千陸さん（76歳）

強いて言えばターニングポイント(変わり目危機)は敗戦の時です。生活が一変し、どん底の生活の中、企業内高校で半労半学の後、故郷八戸を離れ横浜へ。形ばかりの大学卒業後、安保闘争、中学時代の同級生と結婚、転職、転勤そして退職、現在に至っています。口で言う程の生活の支えといったものは家族以外に見当たりません。若い時代に戦争の悲劇を味わい、臍曲りになりました。昨今うつつを抜かし偶に新聞(朝日)に載る短歌、俳句、川柳も曲った臍の曲線上にあります。私多愚痴不治老躯76歳、近頃の政治家並に「覚えていない、記憶がない、忘れた」を連発。これも変わり目なのか危機なのか!

新聞

静かな祈り
バターンを語る先輩よ天皇の厳かにして
(田口 二千陸)

「畑との出会い」谷口 邦子さん（71歳）

20年続けてきた仕事を退職し、さてこれから何をしようか迷っていた所、我家の近くで家庭菜園を始めるという話。野菜作りは初めてだが面白そうとすぐに申込み、土を耕すことからスタート。テキスト片手に初めて作ったホーレン草のおいしかったこと。あれから4年、今では30種程の野菜や花を育てて楽しんでいる。

無農薬で採りたてが食べられる幸せ、15軒の仲間と収穫祭や餅つき、おしゃべりから料理や野菜作りのノウハウを学んでいる。

季節の移ろいを畑で感じ蝶や虫たちと会話しながら晴耕雨読の毎日が私のライフワークとなっている。

「菜園の計画楽し春めきて」



スラックラインを知っていますか

昨年11月から俣野公園プレイパークに登場した『スラックライン』、簡単にいえば、綱渡りです。

朝日新聞でも大きく取り上げられ、大人・子どもに

徐々にひろがっているスポーツです。

何度も落っこちて、バランスが取れるようになると、気分は最高・・・。ぜひ第2土曜日の俣野公園でチャレンジしてみてください。



介護車が、新しくなりました!



地域の福祉に、あなたの力を

ヘルパーさん、募集!

(勤務形態も、ご相談に応じます)

NPO法人 **ふれあいドリーム**

横浜市戸塚区俣野町1403
ドリームハイツ12号棟102号室

☎ 045-(853)-3705

★<http://www.ac.auone-net.jp/~fureai-d/>★



医療法人社団 白百合会
戸塚白百合クリニック
TOTSUKA SHIRAYURI CLINIC

内科・小児科・循環器科

院長 大塚 正史

- 夜8時まで診療しております。
 - 訪問診療やっております。
- お気軽にお電話ください。

横浜市戸塚区俣野町416
(シニアフォレスト横浜戸塚1F)
☎045-435-5577

当院
シニアフォレスト
横浜戸塚

●横浜薬大
南門前バス停
●ドリーム
ハイツ
●ファミリー
マート

広告

ほっと理容室

(予約優先)

P有り TEL 045-852-8550

定休日: 毎週火曜日、第2、3月曜日

営業時間: 8:30 ~ 19:00

横浜薬大南門(旧ランド坂下)バス停のすぐそば

大人 3000円 大学生 2800円 高校生 2500円

中学生 2200円 女性顔そり 1800円

小学生以下 1300円(カットのみ) 出張理容 3500円(カットのみ)



— あとがき —

原稿を書いてくださったり、話をしに来てくださったりと取材に応じてくれる皆様に感謝。お願いしに行く先輩編集委員のお付き合いの広さに感動。流行りの『ライン』も便利だけど、顔を見て話すお付き合いも大事にしよう! (い)

お住まいの塗装・リフォーム

15の機能性断熱塗材—**ガイナ**

☑冷暖房の効率アップ ☑防音 ☑消臭 ☑防露

マンションの内装にガイナがお勧めです

有限会社幸進建装

住所 横浜市戸塚区俣野町1366

電話 045-852-7005

🔍 幸進建装で検索

